

## 「学力向上ポートフォリオ(学校版)」

～ 「真の学力」 育成の継続的な取組を目指して ～

## ＜本年度の学力向上基本方針＞

- 基礎学力の向上と充実
- 話し合い活動の充実
- 家庭学習の習慣化

## ＜本年度の学力向上策＞

- 1 授業規律の確立  
(1) 5分前行動、2分前着席。授業をチャイムで終わりにする。
- 2 生徒が主体となる授業づくり  
(1) 各教科における「学習のポイント」を明確にする。  
(2) 学習課題の提示を明確にし、各活動を生徒が主体的にできるようにする。
- 3 全国学力・学習状況調査とさいたま市学習状況調査の結果の分析と活用  
(1) さいたま市学習状況調査からの各教科の成果と課題を把握する。  
(2) 質問紙調査の生活習慣に関する回答状況の分析を行い、学校生活に生かす。  
(3) 学力向上カウンセリング学校訪問を校内研修時に活用し、分析結果を各教科、各学年に生かしていく
- 4 家庭学習などの学習環境の整備  
(1) 「1Pノート」を活用した家庭学習の充実を図る。  
(2) 土曜チャレンジスクールの充実を図る。  
(3) 長期休業中の補習により、基礎、基本の定着を図る。

## ＜本年度の振り返り＞

- 1 「授業規律の確立」については、教師や学級委員等の呼びかけによって、5分前行動、2分前着席が定着し、チャイムで終了するなど時間に対する意識が育まれた。
- 2 各教科ともに生徒が主体となる授業を展開するとともに、本時の狙いを板書することで学習のポイントを明確にするようにした。
- 3 全国学力・学習状況調査、さいたま市学習状況調査の結果から生徒の学習状況の課題を学力向上カウンセリング学校訪問を通して把握し、生徒一人ひとりの能力を最大限に引き出す授業を展開した。
- 4 1Pノート等の指導を強化することで、家庭学習の習慣化を図った。また、土曜チャレンジスクールへの参加を呼びかけ、基礎学力の向上に努めた。来年度は参加生徒がさらに増えるよう、工夫・改善を図っていく。